

令和3年8月3日

学長予定者の選考結果について

国立大学法人徳島大学学長選考会議は、学長予定者を選考したので、下記のとおり公表します。

記

1 学長予定者 河村 保彦

(任期：令和4年4月1日～令和9年3月31日)

2 選考の理由

令和3年3月に学長選考会議が策定した「学長に求められる資質・能力」に照らして、学長候補者から提出された所信・抱負等及び履歴書、学長候補者の所信・抱負を聴く会における所信表明、学内意向調査の結果を参考に、学長選考会議委員による学長候補者の面接を実施した。その後、協議を行ったがまとまらなかったため、委員14名による単記無記名投票を行った。その結果、苛原稔氏4票、河村保彦氏10票となり、過半数の票を得た河村保彦氏を学長予定者として決定した。

河村保彦氏は、徳島大学の理念・目標を実現するための将来構想と明確なビジョンを持ち、リーダーシップを発揮して徳島大学の強み・特色を最大限に生かした大学改革を推進することができると判断した。また、同氏は、野地澄晴現学長の改革路線を引き継いで、徳島大学を更に力強く牽引していくものと期待している。

3 選考の過程

3月 9日 学長に求められる資質・能力及び学長選考の手続・方法について基準を定めた。

4月 1日 学長選考会議委員及び学内に学長候補適任者の推薦を依頼した。

6月 1日 学長候補適任者の推薦受付を6月9日まで行った。

6月29日 推薦があった学長候補適任者2名から、苛原稔氏及び河村保彦氏（五十音順）を学長候補者に決定、公示した。

7月19日 学長候補者の所信・抱負を聴く会を開催した。

7月26日 学内意向調査を7月30日まで投票により実施した。

投票結果：苛原稔氏409票、河村保彦氏305票、無効11票

8月 3日 学長候補者に対し面接を実施し、投票により学長予定者を決定、公示した。

以上